

社会資本総合整備計画 社会資本整備総合交付金

令和05年01月06日

計画の名称	官民協働による「災害時の支援活動拠点」となるまちづくり												
計画の期間	令和05年度～令和09年度(5年間)								重点配分対象の該当				
交付対象	福岡県												
計画の目標	隣接する新宮町防災活動拠点（新宮東中学校、新宮ふれあいの丘公園）と連携し、緊急輸送道路や避難路の整備など、災害時の支援機能を充実させるための新たな市街地を整備することで、近年頻発・激甚化する災害にも対応した安全・安心なまちづくりを推進する。												
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）	2,669	A	2,669	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C / (A+B+C+D)	0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値 (R5当初)	中間目標値	最終目標値 (R9末)
1	災害時応援協定を締結した企業数を0社(R5)から6社に増加(R9) 災害時応援協定を締結した企業数	0社	社	6社

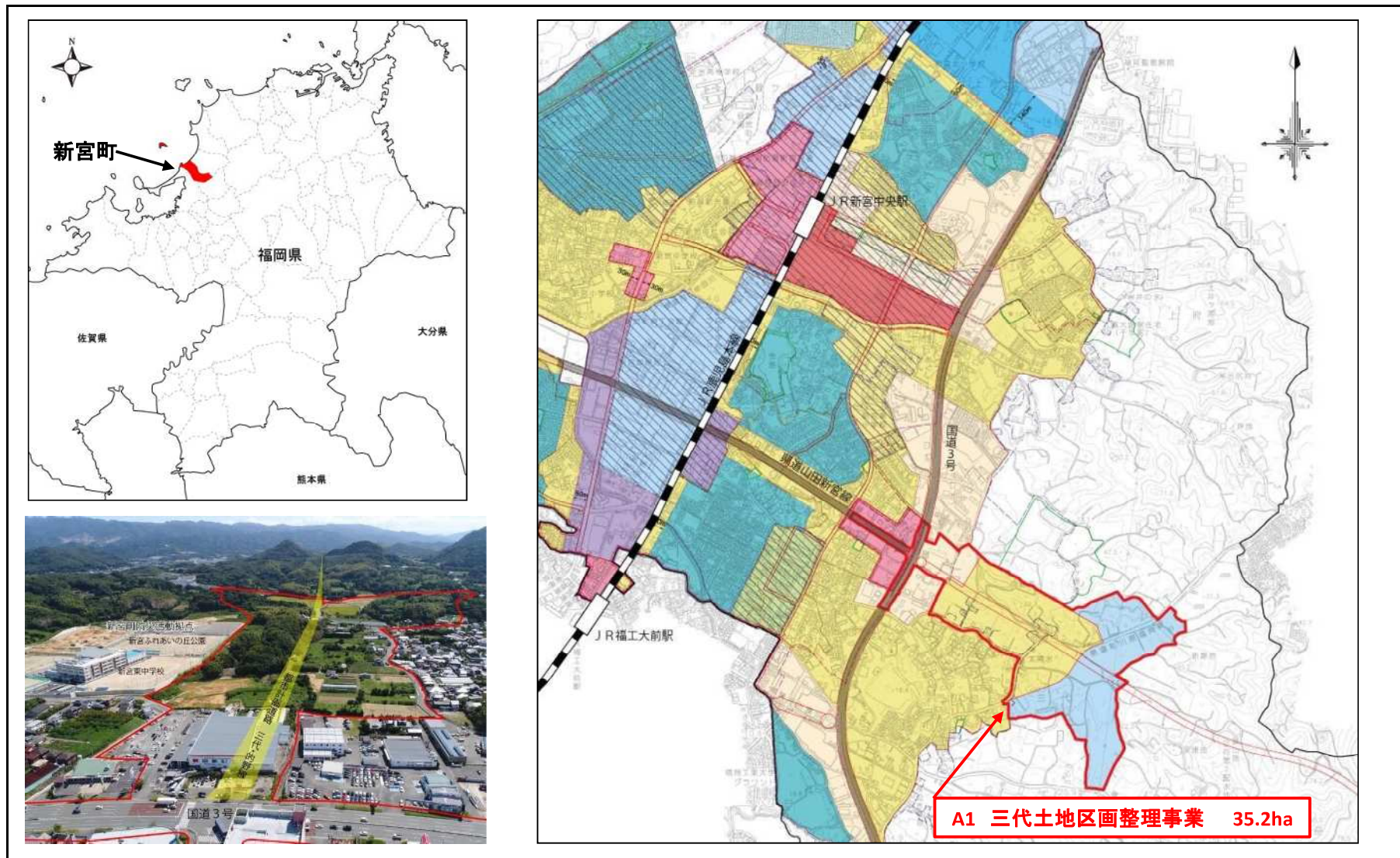
備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-	避難確保計画の策定	避難行動要支援者名簿の提供
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---	-----------	---------------

A 基幹事業																				
基幹事業 (大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間 (年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
												R05	R06	R07	R08	R09				
		一体的に実施することにより期待される効果																		
		備考																		
道路事業	A01-001	街路	一般	福岡県	間接	三代土地区 画整理組合	区画	新設	三代土地区画整理事業	三代土地区画整理事業 35.2 ha	新宮町	■	■	■	■	■	2,669		—	
											小計						2,669			
											合計						2,669			

全体事業費や事業実施期間は計画期間内における数字であるため、必ずしもそれぞれの事業箇所全体の数字と一致しない。
また、予算確保の状況や用地買収の進捗などによる変更が生じるため、整備計画は随時見直しを行っている。

(参考図面) 社会資本総合整備計画

計画の名称	官民協働による「災害時の支援活動拠点」となるまちづくり	交付対象	福岡県
計画の期間	令和5年度～令和9年度		



事前評価チェックシート

計画の名称：官民協働による「災害時の支援活動拠点」となるまちづくり

事前評価	チェック欄
I. 目標の妥当性	
①上位計画との整合等 1) 上位計画等と整合性が確保されている。	○
I. 目標の妥当性	
②地域の課題への対応 1) 地域の課題を踏まえて整備計画の目標が設定されている。	○
II. 計画の効果・効率性	
③整備計画の目標と事業内容の整合性等 1) 整備計画の目標と定量的指標との整合性が確保されている。	○
II. 計画の効果・効率性	
③整備計画の目標と事業内容の整合性等 2) 定量的指標が分かりやすいものとなっている。	○
II. 計画の効果・効率性	
③整備計画の目標と事業内容の整合性等 3) 整備計画の目標と事業内容との整合性が確保されている。	○
II. 計画の効果・効率性	
④事業の効果 1) 十分な事業効果が得られることが確認されている。	○
III. 計画の実現可能性	
⑤計画の具体性・円滑な事業執行の環境 1) 整備計画の具体性など、事業の熟度が高い。	○
III. 計画の実現可能性	
⑤計画の具体性・円滑な事業執行の環境 2) 事業実施のための環境整備が図られている。	○
III. 計画の実現可能性	
⑥地元の機運 1) 整備計画について住民等との間で合意が形成されている。	○